

第4ブロック合同災害救護訓練



令和7年6月7日(土)に高槻赤十字病院及び周辺施設において、第4ブロック(近畿2府4県)の支部、病院、看護学校、奉仕団など赤十字関係者と高槻市保健所などの行政機関が参加する合同災害救護訓練を行いました。

この訓練は、多数の看護学生やボランティアの皆さんに避難者・受傷者役を演じていただき、実践的な訓練を行うことで、大規模災害時に必要な医療・保健・衛生等の知識全般と状況に適切に対応できる能力の習得、スキルアップを行うとともに、第4ブロック全体の災害対応能力の向上を図るための訓練です。

当院は、当院からは、救護班として医師2名・看護師3名・薬剤師2名・主事2名、評価者として4名、見学者2名の総勢15名で参加しました。

